

この講座&ワークショップでは、参加した皆さんに

●初めて聞いても同じ人間のことばなら必ずわかる体験

●ことばは完璧に通じなくても、仲良くなれる体験

をしていただいて、修了後は皆さんが

●分からなくても話しかけてみようと思う姿勢

●英語だけでなく、どんな国やことばにも興味を持つ姿勢

を持てるようになることを目指します。

ポイントは「多言語だから簡単!」という新しい発想!! 講座の参加者からは「今まで聞いたことのない音の中に身を投じて私に起こったこと、そしてわかったことは衝撃的でした(主婦)」「全くわからないことばを聞いた後に英語を聞くと“あっ! 知ってる”となり、安心しました。(大人女性)」などの感想が寄せられています。このように、一生懸命勉強したり、他の国に住んだりしなくても、**だれでも簡単に違うことばにも人にも向き合うことができる**のです。



11月16日(木)18:00~20:00 広島県スポーツ会館

11月18日(土)14:00~16:00 県民文化センター

講師 原元誉代さん

(東京都在住)

言語交流研究所研究員
今から17年前、子供達が3歳&7歳の時にヒッポに入りました。世界中のたくさんの人やたくさんの方に出会うことで、どの国の人もどんな言葉も話す人も、人間としては何も変わらない! 同じだと感じています。たまたま生まれた環境にあった言葉を使っているだけです。人間であれば何語でも何力国語でも話せるようになるのです。



さあ心(脳)と言葉の扉を開き、人生を変えてみませんか!

*年齢を問わず、赤ちゃんからシニア世代まで、学生さん、社会人、どなたでも参加できます。

*参加費は無料です。複数回の参加も可能です。



「多言語を学ぶ意味」大和田康之
在米国際基督教大学財団理事
Lex America 理事/米国



私がこれから未来を担う真のリーダーシップについて必要だと思うのは「多言語を話す」というスタンスです。多言語を話すということは、“違った言葉、価値観を持った人を自分の中に受け入れる”ということ、“寛容”ということです。ヒッポではまず相手の母語を大切にしようというスタンスで多言語を育てています。そんな世界が広がっていくことに、ことばを学ぶことの本質的な意味があるのではないのでしょうか。

11月25日(土)14:00~16:00 広島県スポーツ会館

11月26日(日)14:00~16:00 県民文化センター

講師

母 高原幹子さん

(神戸市在住)

息子 高原一朗さん

(東広島市在住・大学生)

広い世界と言葉を息子にプレゼントしたくてヒッポの多言語活動を始めたのは、一朗が1才の頃でした。やがて、国旗が大好きになった息子は、興味の幅をどんどん広げ、大好きなタイへ1年の高校留学に出かけました。大学での専攻、物理の道も、その入り口はヒッポでした。**息子のためにと始めた多言語は、私の毎日をも彩り深く面白くしてくれています。**



講座&ワークショップでは、多言語の魅力を私たちの体験から、紐解きます。(母幹子さん談)
多言語・多世代・多様性の中で育った自分を改めて振り返ります。(息子一朗さん談)

* 『体験会』 *

11月 22・29日(水)18:30~20:00 県民文化センター
11月 23・30日(木)10:30~12:00 県民文化センター
11月 23・30日(木)18:00~20:00 広島県スポーツ会館
12月 2・9日(土)15:00~17:00 中区スポーツセンター
12月 2・9日(土)16:00~17:30 県民文化センター



お申し込みはネットまたはお電話で

Language Station
hippo 一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ
0120-557-761



ヒッポ西日本で検索! <http://hfcw.jp>